

研究班番号【 8 】
MBTI診断は信用できるのか～良好な関係から考える～

保健班:酒井 里奈、松下 愛季、梁 夕姫、好田 安寿

Abstract

Enneagram Personality Test which is a personality test is in fashion now among young people. The purpose of this study was to determine whether the MBTI diagnosis can be used to divide the world's human beings into only 16 types by examining the compatibility of couples and friends, assuming that they are in good relationships. This study reports that compatibility between two people in good relationships tends to be good. The experiment shows that the relationship between lovers and friends are compatible when each is the right type of specific relationship. This study concludes that the MBTI diagnosis is somewhat reliable.

要約

近年中高生の間でMBTI診断という性格診断が流行っている。本研究の目的は、MBTI診断を用いて世界中の人にたった16タイプに分けられるのかどうか、夫婦や友人を良好な関係と仮定し、その相性を調べることで明らかにすることである。調査によって、良好な関係にある二人の相性は良い傾向が見られた。したがってMBTI診断はある程度信用できることが結論づけられた。

1. はじめに

今、MBTI診断が世界中で話題になっている。MBTI診断とはいくつかの質問に答えると自分の性格がアルファベット4文字の組み合わせで16タイプに分類される。

ここでアルファベットの紹介をしておく。「E」は社交的で、思ったことをすぐに口に出す性格だが、「I」は基本的に前に出たくない性格で、初対面や大勢の中では控えめになる傾向がある。この2つの性格は、人々のエネルギーの源を示している。「S」は現実主義で、事実をそのまま受け取る傾向にあるが、「N」は理想主義で、未来や概念を重視する性格である。これらは、情報の受け取り方や解釈の方法を示している。「F」は相談を受けたとき同情するが、「T」は解決策を提案する。これらは、判断や意思決定の方法を示している。「P」は考える前に行動し、「J」は考えてから行動する。これらは、物事に対するアプローチや態度を示している。

また、このアルファベットで構成されたMBTIは、自分の性格だけでなく、自分にあった人間関係の築き方、将来の自分に向いているキャリアなども知ることができる。

しかし、私達はたった16タイプに世界中の人間を分けるのは不可能だと考えた。MBTI診断は本当に信用していいものなのか。

なお本研究では、正しい名称である16personalities診断を、話題になっている名称として、MBTI診断と呼称する。

2. 研究手法

アンケート調査を行い、右の表から相性を調べる。

《実験1》

①17組の夫婦にMBTI診断をしてもらう。

アンケートはインターネットにある、MBTI公式サイトの診断をわかりやすい言葉に変えたもので行う。

②相性調べは右図の表より5段階評価で行う。(5が最も相性が良い)

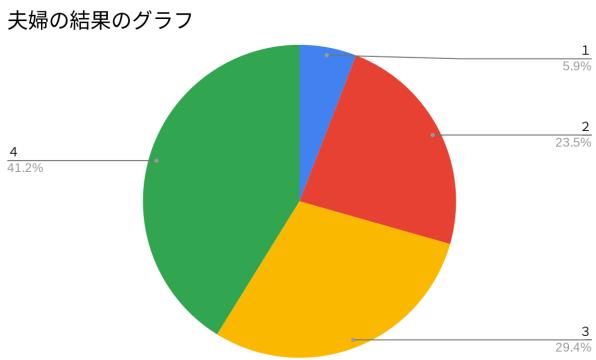
«実験2»

- ①インスタグラムで自分と自分の一番仲の良い友達とのMBTIを募集する。
- ②«実験1»で用いた表より5段階評価を行う。

3. 結果

«実験1»

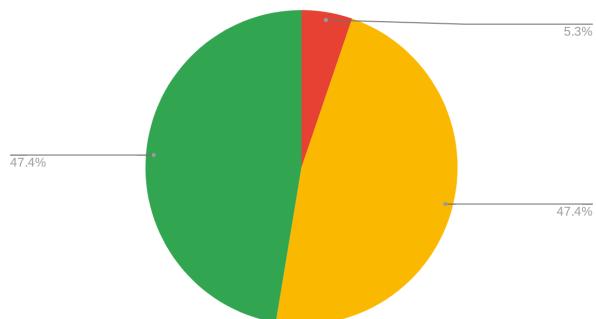
1…1組 2…4組 3…5組 4…7組 5…0組



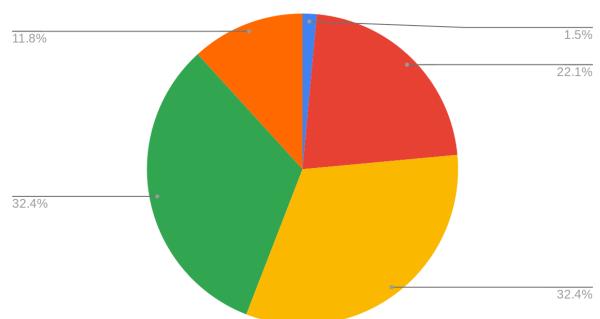
«実験2»

友達 1…1組 2…15組 3…22組 4…22組 5…8組
恋人 1…0組 2…1組 3…9組 4…9組 5…0組

恋人の結果のグラフ



友達のグラフ



4. 考察

外向型(E)、内向型(I)と現実型(S)、直感型(N)が揃っている夫婦が相性が良いことが多い。
計画型(J)、探索型(P)が同じだと友達の相性が良いことが多い。

外向型(E)、内向型(I)、論理型(T)、道理型(F)が同じだと恋人の相性が良いことが多い。
この結果から、エネルギーの方向とものの見方が一致することが最重視されると考えられる。

また、結婚相手や友達、恋人などの相手によって重視する項目は異なるため、それぞれ揃う型 が異なると考えられる。

5. 結論

自分の性格そのものを診断することから、血液型診断や、心理テストとは違い、MBTIはある程度信用できるものになる。

今後は、夫婦の実験対象を増やし、結婚の理由などを聞き、診断結果との因果関係を調べることでMBTI診断の信用度をあげられるだろう。また、夫婦、友達、恋人間の一致が多かった観点について、なぜその観点が一致すると相性が良くなるのかということも考えていきたい。

6. 参考文献ならびに参考Webページ

無料性格診断テスト／16personalities <https://www.16personalities.com>